

令和4年度松阪市児童生徒科学作品展 審査講評 (小学6年生)

今年は48点の作品が出品されました。

学校で"学んだ"ことを深めたり、日常生活で"疑問に思った"ことについて調べたり、様々な作品を見ることができて、大変嬉しく思いました。

豊田小学校の前田さんは絶滅危惧種であるホッコクアゲマのために、実験や調べ学習をくり返しました。1年生から続けてきた実験をもとに粘り強く研究を続けました。

CO<sub>2</sub>を削減するために根拠を持って、実際にはペットボトルを再利用して植物を育てる実験を行いました。また、環境問題について図書館へ足を運び、複数の本からていねいに調べたことをまとめられています。地球温暖化を防ぐためには1人1人が何をできるのか考える大きなきっかけとなる研究でした。

これからも、探究心あふれる研究に取り組む子どもたちが増えることを期待しています。